

「生産性向上支援訓練」利用者の声

株式会社フジ機工 様（西白河郡泉崎村）

プロフィール

- ◆所在地：西白河郡泉崎村
- ◆従業員数：86名
- ◆事業概要：機械加工、板金加工、各種キャップシール製造

利用コース情報

- ◆訓練コース名：『生産現場の問題解決』
- ◆訓練時期：令和4年10月（1日：6時間）
- ◆受講者数：16名



事業主の声

当社は長年設備投資を重視してきた事から、社内教育は「OJT」に偏っていましたが、継続的に成長を図るためにも、総合的な人材育成に力を入れるべきと考えておりました。

また、当社は中途採用の社員も多く、基本知識や考え方に大きなバラツキがあります。会社と社員の方向性を合わせ、成果を実現するため受講を決めました。

訓練を利用しての感想ですが、講師の指導方法に感銘を受けました。

- ・受講者に飽きさせない伝え方
- ・入り込みやすい事例を交えた説明

大変分かりやすく、内容を十分習得出来た訓練と感じました。

訓練後は、課題に直面した際に、「訓練で先生言ってたよね！」といった社員同士の声掛けが見られる様になり、社員一人ひとりの意識が変わったと感じています。

今後は、訓練で学んだ事を継続し、確実に実務に活かし、生産性向上に繋げるためにもポリテクセンターと連携し、次年度の訓練内容を決めていきたいと思っております。



<代表取締役社長>
近藤 有美 さま

受講者の声



<製造部板金加工課>
吉田 正光 さま

私は、製造部板金加工課に所属し、レーザー加工工程を担当しています。実務の中では、「加工ミス削減」をテーマとして活動しています。特に、製造工程におけるヒューマンエラーを重視し、原因の特定と、対策を課題として取り組んでいます。

今回の訓練では、グループワークを実施し、演習は1グループ5人で行い、内容は部品の仕分け作業や、組立て作業の中で、問題点を見つけ改善する事でした。

私たちのグループでは、それぞれの作業工程を分析し明確に対応するために、役割を決めて取り組んだ結果、スムーズに進める事が出来たと感じています。

実務においてもプログラムを入力後に、別の担当者によるダブルチェックを実施し、確実に作業ミスが減少傾向になっており、効果が出ています。

今後は、訓練で習得した内容を盛り込み、引き続き「加工ミス削減」に取り組みます。原因を追究し対策を行い、そして、その情報を内部で共有化して進める考えです。